

平成23年度6回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日 時 : 平成24年1月24日(火) 15:00~18:30

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者 : 6名

平安政子(那覇市立病院)、比嘉初枝(県立中部病院)、安里邦子(中部徳洲会病院)、宮里貴子(北部地区医師会病院)、仲本奈々(琉大病院がんセンター)、福地美里(琉大病院がんセンター)

欠席者 : 阿波根彩子(沖縄県)、戸倉さおり(県立宮古病院)、浜口絹代(県立八重山病院)、増田昌人(琉大病院がんセンター)

[報 告]

1. 平成23年度第5回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨(資料1)

平成23年度第5回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

2. 院内がん登録予後調査支援事業への参加について(資料2)

がんセンター仲本より、国立がん研究センターが代行する院内がん登録の予後調査支援事業について資料2に基づき説明があった。現在、国立がん研究センターに対象データを提出し、調査結果待ちであることが報告された。

3. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会について(別紙1)

がんセンター仲本より、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会について別紙1に基づき説明があった。Q Iの収集に関することが「がん登録部会設置要領(案)」に入ったほか、沖縄県4病院(琉大病院、那覇市立病院、県立中部病院、中部徳洲会病院)で Collaborative Staging の試験導入が行われることが報告された。今後部会として Collaborative Staging について外部から問い合わせがある可能性を踏まえ対応を検討していくこととなった。

[協 議]

1. 平成23年度第4回がん登録研修会について(資料3)

今年度の第4回がん登録研修会について協議した。第4回の研修テーマを前立腺がんだけでなく、膀胱がんもテーマとして追加できるか、講師の琉球大学医学部附属病院の呉屋先生に依頼することが承認された。また、U I C C第6版から7版に移行するに伴い、病期分類や演習問題をU I C C 7版に合わせた解説を行うことが検討された。演習問題の解答、解説については部会委員により行い、病期分類の講義については、講師の琉球大学医学部附属病院の呉屋先生に依頼することとなった。

2. がん登録部会の今年度事業計画と評価について(資料4)

がんセンター仲本より今年度のがん登録部会の事業計画と評価について報告があった。項目2の地域がんおよび院内がん登録を始めるにあたっての説明会について、対象施設が国立がん研究センター主催の「院内がん登録研修会」に参加していることもあり、導入研修会の依頼が少なくなっていることが仲本より報告された。その件を踏まえ導入研修会や説明会だけではなく、導入後の実務支援を充実させることが検討された。また那覇市立病院平安から国立がん研究センターのように、院内がん登録実務の様子が見学で

きるよう見学会実施の案が出され、今後3拠点病院で見学会が行えるよう検討していくこととなった。今後、ゆいメールによるがん登録部会の活動内容や広報を行っていく事が承認された。

3. 各施設の予後調査方法について

予後調査について各施設から報告があった。那覇市立病院平安から、診断日が2001年～2005年の症例を対象に予後調査を行っていることが報告された。院内で把握できない患者の予後情報に関しては紹介先の施設に対して協力依頼を送り、また各市町村に調査依頼を行っていることが報告された。

県立中部病院比嘉から、膵がんと肝がんの予後調査を行い Kaplan-Meier 法による分析を行ったことが報告された。病期分類ごとの統計・分析も行ったが数が少ないため上手く結果が出なかったと報告があった。また地域がん登録に提出した院内がん登録に対しては生存期間の情報が依頼できることから、予後調査の情報収集に活用できるとの報告があった。

次年度は予後調査に関する業務量の調査や予後調査の参考マニュアルの作成（他施設からの照会の対応用）、市町村依頼の際に二重依頼になる問題について検討することとなった。

4. Q I 登録の進捗について

各施設の Q I 採録が終了したことが報告された。Q I 採録の際各施設の解釈の違いで混乱もありその結果がどのように反映されるのか、国立がん研究センターからの結果報告後、検証することとなった。

5. Collaborative Staging の進捗について

Collaborative Staging の際に使用される FileMaker 11 の導入について報告があった。那覇市立病院平安から Hos-CanR が FileMaker 11 に対応できずエラーがでるとの報告があり、一度琉大病院で検証を行い、検証結果をメーリングにて報告することとなった。また、2月2日に国立がん研究センターの西本先生、中村先生が Collaborative Staging のデモンストレーションで沖縄に来ることから、対象施設は参加するよう周知した。

6. 平成23年度がん登録部会委員一覧（資料5）

がん登録部会委員の連絡先一覧が確認された。

7. 次回の開催日程について

今回は2012年3月27日（火）15：00から開催することとなった。

8. その他

1. 活動内容の冊子化、論文化について

県立中部病院比嘉より、院内の活動をまとめた冊子が完成したとの報告を受けた。そのことを踏まえ、今後部会としても活動内容をまとめ冊子にしていけるよう次年度から検討することとなった。

2. 日本診療情報管理学会学術大会の演題について

日本診療情報管理学会学術大会の開催日程が早まるとの報告を受け、4月から演題の検討を行う事が承認された。演題として、Q I について各施設での取り組みと報告をすることや予後調査の調査方法について案が出された。

3. 共同指導について

県立中部病院比嘉より、共同指導の内容や様子について報告があった。